



この世界は、みんなの一日、一日、できている。
履いている靴も、休憩時間に食べるごはんも、お昼寝するときに
使う枕も。たくさんの人の“はたらく”とともに暮らしている。
わたしの“はたらく”もきっとだれかにつながってる。
嬉しくなって、ああ、明日もはたらこうって思う。

ミココマチコ（絵本作家）

推薦



「はたらく」って、
なんだろう？



生きることは社会とつながること。そして社会とつながることは、
はたらく人とつながることだ。つながる人とは気持ちいい関係でいたい。
そのためには、たがいにすがすがしい仕事がしたい。
この本には、はたらくことのすがすがしさが詰まっています、
生きるようにはたらくことをぼくたちに教えてくれる。



鳥羽和久（教育者）

推薦



写真絵本シリーズ

はたらく

朝から晩まで、
ひとつの職業の人にはりついて、
その仕事や暮らしぶりを見つけてみた。
大人と子どもがともに読みながら
「はたらく」ことの意味を考える
あたらしい写真絵本シリーズ。

創元社

吉田亮人・写真
矢萩多聞・文

造本：B5 判変型（横型 257×166 ミリ）上製中ミシン綴じ
本文：予 32 ページ（2色刷り）総ルビ
各巻予価：2,420 円（本体 2,200 円）^⑩ 刊行：創元社

2024年9月
より刊行予定！



©本シリーズは、リトルプレス出版レーベル Ambooks から刊行されていたリソグラフィ版をもとにオフセット印刷で大判にして新装刊行するものです。(装丁：矢萩多聞)

写真絵本「はたらく」シリーズのことば

「将来、なにになりたい?」

大人は子どもにならざるがため質問します。答えはさまざま、時代のうつりかわりとともに人気の職業があるようです。

しかし、サッカー選手でも花屋でも、おなじ職業だからといって、おなじようにはたらき暮らしている人はいません。ぼくらの生活は、だれかの仕事のおかげで成り立っているはずなのに、彼らが日々なにを思い、どんなふうにも暮らしているのかはあまり知りません。

夜道で足をとめて星空を見上げるように、目の前を通りすぎるいろんな「はたらく」を見つめたい。大人も子どももおなじ地平に立って、はたらくってなんだろう、と考えてみる。そんなふうにして、このシリーズをつくりたいとおもいます。

2024年9月
刊行予定



1 はたらく 本屋

大阪にあるちいさな本屋「長谷川書店」は、子どもからお年寄りまで地域の人たちに愛される町の本屋さん。朝、お店のなかでは、とどいたばかりの新しい本がぎっしりつまった箱がいたりきたり。いそげいそげ、もうすぐ10時。お客さんがやってくる――。

2 はたらく 中華料理店

宮崎の「喜楽園」は夫婦ふたりで切り盛りするちいさな中華料理店。このお店、じつは写真家・吉田亮人の実家なんです。ごとながこん、厨房に中華なべをふるう音がひびきます。つくって、はこんで、お皿をさげて、洗って……あれ、また注文がはいたようです。



2024年11月
刊行予定



3 はたらく 製本所

埼玉県にある製本所「松岳社」ではたらく笠井瑠美子さんの一日。紙を折る人、切る人、あわせる人、綴る人、運ぶ人……製本工場はおおきないきものみたい。『広辞苑』から『はてしない物語』まで数多くの本をつくってきた製本所の静かなドラマ。

4 はたらく 図書館

奈良の図書館「奈良県立図書情報館」。図書館の仕事ってのんびりしてそう、と思ったらおまがちがう。書庫から本を取り出して、返ってこない本をさいそくして、壊れた本を直すこともある。司書は毎日大忙し、いきつくひまありません。図書館の知られざる裏側を覗きます。



※書影画像はイメージです。
刊行時に変更されることがあります。

2025年2月
刊行予定

5 はたらく 動物病院

6 はたらく 庭師 ……以下続刊予定

著者の紹介



写真 = 吉田亮人 (よしだ・あきひと)
1980年宮崎県生まれ。京都市在住。滋賀大学教育学部卒業後、タイで日本語教師として1年間勤務。帰国後小学校教員として6年間勤務し退職。2010年より写真家として活動開始。2023年に写真集出版社「Three Books」を設立し共同代表を務める。著書『Brick Yard』(私家版)、『The Absence of Two』(青幻舎Editions Xavier Barral)、『しゃにむに写真家』(亜紀書房)など。第47回木村伊兵衛賞2023 最終候補、日経ナショナルジオグラフィック写真賞2015・ピープル部門最優秀賞、コミカミノルタ・フォトプレミオ年度大賞など多数。



文 = 矢萩多聞 (やはぎ・たもん)
画家・装丁家。1980年横浜生まれ。9歳から毎年インド・ネパールを旅する。中学1年で学校を辞め、ペンによる細密画を描きはじめる。南インドと日本を半年ごとに往復し暮らし個展を開催。2002年から本づくりにかかわるようになり、これまでに600冊を超える本の装丁をてがける。2012年、京都に移住。現在は本業のほか、Webラジオ、リトルプレス、ワークショップなど、本とその周辺を愉快にすべく活動中。著書『本とはたらく』(河出書房新社)、『美しいってなんだろう?』(世界思想社)、『本の縁側』(春風社)など。

図書出版

創元社

【本社】 〒541-0047 大阪市中央区淡路町4-3-6 TEL: 06-6231-9010
【東京支店】 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-2 田辺ビル TEL: 03-6811-0662



こちらもCheck!

WEB 写真絵本「はたらく」

詳細、メイキング、推薦のことば……エピソード満載!



キリトリせん

創元社申込書

この注文書でお近くの書店さまへ注文ください。
書店へ不便の場合は直送もいたします(詳細は創元社WEBサイトをご確認ください)。(※詳細は創元社WEBサイトをご確認ください)



写真絵本シリーズ「はたらく」	注冊数	取り扱い店名
【1】 はたらく 本屋	予備 2,420 円 (本体 2,200 円)⑩ ISBN978-4-422-70191-2 C0372	冊
【2】 はたらく 中華料理店	予備 2,420 円 (本体 2,200 円)⑩ ISBN978-4-422-70192-9 C0372	冊
ご住所 〒 —		
お名前 (フリガナ)	TEL	